

番号 (都道府 県順)	応募者名 (建築主等)	応募者名 (協議会運営者)	応募事業名	実証の種類	CLTの主な 使用方法	実証する内容	RC造、S造等他工法との比較にかかる提案	建設地	建築物概要	担当者氏名
1	昭和飛行機都市開発株式会社 代表取締役 会長 森本 大	株式会社フェニックスホーム一級建築士事務所 代表取締役 松下 勝久	(仮称)昭和の森テニスセンター クラブハウス 新築工事の建築実証	建築、設計、性能	構造体	外壁、間仕切り壁にCLTを用いた丸太組構法による平屋のテニスクラブハウスの建設を計画。ログ材としてCLTを利用しノンセリング構造とすることで、従来の丸太組構法におけるセリング納まりの施工の煩雑さを解消し、工期の短縮、施工コストの削減を図る。遮音構造の試験を行い、CLT表しによる界壁の遮音性能の認定取得を目指す。	本実証事業のCLTログ材(400mm)は従来のものに比べ倍以上の高さを持ち、施工効率の向上を図る。RC造及び従来の丸太組構法による工法と、本実証事業のCLTを用いた丸太組構法の建築物で、施工コストや工期、人工等の比較検討を行い、工期短縮、コスト削減の効果を検討する。遮音性能の認定を取得し、今後の共同住宅等の丸太組構法の建築物におけるCLT利用の普及拡大を図る。	東京都昭島市	用途:テニスクラブハウス 構造:木造(丸太組構法) 階数:1階建て 延べ面積:176.00㎡ 工事種別:新築 竣工予定:令和5年3月	株式会社フェニックスホーム一級建築士事務所 菅野 真裕
2	株式会社山崎文栄堂 代表取締役 山崎 登	株式会社内海彩建築設計事務所 代表取締役 内海 彩	(仮称)山崎文栄堂ヒーローズビル 新築工事の設計及び性能実証	設計、性能	構造体	従来のCLTパネル工法で使用する金物では靱性が不足しており設計が難しい。また、耐火性能の確保のため耐火被覆を施すことで木質感が失われてしまう。そこで、GIR接合を用いてCLTでラーメンフレームを構成し、これらを耐火部材とあらわし部材に分けてサンドイッチすることで木あらしを実現する。その為に必要な構造性能の確認、おさまりの検討及び耐火性能の確認を本実証で行う。	一般的に都市部の狭小な敷地での事務所ビル建設にはS造を用いることが多いと考えられる。本物件をS造で建設した際のコストと比較を行う。また、材料費、施工費、工期なども比較することでS造とCLT造のメリット、デメリットを確認する。これにより、今後のCLT建築の発展につながる事が期待できる。	東京都渋谷区	用途:店舗(飲食店)、事務所、ホール 構造:木造 階数:6階建て 延べ面積:624.78㎡ 工事種別:新築 竣工予定:令和5年12月	株式会社内海彩建築設計事務所 内海 彩
3	(個人)	ANALOG株式会社 代表取締役 池田 暢一郎	東ヶ丘CLTアパートメント計画の建築実証	建築、設計、性能	構造体	横浜市内で計画している木造3階建て共同住宅をフルCLT工法で設計し建設する計画において以下の実証を行います。 ・BIMによる設計を行いパネルの割付、接合部の納まり、施工検討 ・CLTパネル壁式構造における壁配置の効率化と居住スペースの有効化 ・CLT床を床構造に用いた際の遮音性能実証	横浜市内で同様の地域、用途及び規模の施工実績を豊富に有しています。本事業で実証するCLTを用いた建築物をRC造で建築した場合においてかかる費用、工期、人工等を比較し、CLTの優位性と課題を分析することができます。また、他工法と比べての工期短縮、狭小地域における施工性を検証し、今後の都市部におけるCLT建築の推進に寄与することができるかと考えています。	神奈川県横浜市	用途:共同住宅 構造:木造 階数:3階建て 延べ面積:293.025㎡ 工事種別:新築 竣工予定:令和5年3月	ANALOG株式会社一級建築士事務所 池田 暢一郎
4	株式会社ウエストフードプランニング 代表取締役 小西啓 介	島田治男建築設計事務所 島田 治男	WFP本社工場新築工事の建築実証	建築、設計	構造体	海に面した敷地で、1階RCとすることで地域の津波等の防災拠点の役割を担い、2階構造体(屋根壁)にCLTパネルを使用し、地域材を用いて木質空間に囲まれたオフィス空間とコアワーキングスペースの空間を提案します。CLTの持つ魅力の発信と普及に努め、汎用性、普及性が高い工場とオフィスの組み合わせで、他の事業者の手引きとなるコスト管理と施工計画を実証し、作業環境や電気使用量の継続的な調査を行う。	他工法での類似の用途・規模の建築物の施工実績が豊富であり、本事業で実証するCLTを用いた建築物とRC造で建築した場合について、総コスト、工期、人工等を比較するとともに、本事業における材料調達、施工工程・手法等の課題を分析することが可能である。また、他工法と遜色のない価格の実現のために、工期と建物荷重を改善することで解決が可能と考えている。	香川県坂出市	用途:工場 構造:混構造 1階RC2階木造(CLT) 階数:2階建て 延べ面積:601.20㎡ 工事種別:新築 竣工予定:令和5年2月	島田治男建築設計事務所 島田 治男
5	学校法人瑠璃学園 理事長 波多江教 雄	LOOPS Architect株式会社一級建築士事務所 代表取締役 吉本 高広	埋蔵文化財包蔵地区でのCLT幼稚園型認定こども園舎建築実証事業	建築	構造体	構造計算ルート1にて市販のCLT構造用面材を用いた設計の実施。部位別の高度な断熱設計、有効な材の寸法や取付パネル化、接合部の最適納まりや汎用性と低コスト性の実証。同規模のRC造建物と比較したCLTを使用するメリットや、コスト削減に寄与する建築工事内容および、埋蔵文化財包蔵地区でのCLT建築物について協議会で検証し実証する。	福岡県は埋蔵文化財包蔵地が多く、本事業の地区もこれに該当する。根入れの深い基礎や改良杭を施工すると文化財保存の観点により、工期や費用を多分に要する事となるため、本事業では実証するCLTを用いた建築物と木造トラス工法で軽量化を促し、総コスト、工期、基礎・改良工事の根入れ深さ等RC造との比較検討を実施するとともに、材料調達、施工工程・手法等の課題を分析し解決する。CLT建築物では軽量化の優位性やコストメリットがあり、全国各地での埋蔵文化財包蔵地域で新設される建築物の課題解決に向けた有効な取組みと、新たなCLT建築物への普及に繋がる事が予測される。	福岡県糸島市	用途:保育所その他これに類するもの(認可外保育所) 構造:木造 階数:1階建て 延べ面積:494.89㎡ 工事種別:新築 竣工予定:令和5年2月	LOOPS Architect株式会社一級建築士事務所 井脇 幸子

番号 (都道府 県順)	応募者名 (建築主等)	応募者名 (協議会運営者)	応募事業名	実証の種類	CLTの主な 使用方法	実証する内容	RC造、S造等他工法との比較にかかる提案	建設地	建築物概要	担当者氏名
6	SAIグループホールディングス株式会社 代表取締役 惠美須 健也	SAIグループホールディングス株式会社 代表取締役 惠美須 健也	『CLT CELL UNIT』によるCLT建築の普及拡大事業	低コスト	構造体	木造建築物の品質向上、施工方法単純化・工期短縮等によるコスト削減を企図し、昨年度までに、ユニット構造体『CLT CELL UNIT』(=CCUと略称)を用いた新工法開発に取り組み、二階建てモデル棟の設計実証および建築を実施した。 今年度は、本工法によるCLTの低コスト化・安定供給に向けてCCUを規格化・標準化を進めるとともに、工法の普及に向けて、多層化や用途拡大、簡易な設計法の構築等の実証を行う。	製造者と連携して、CCUを規格化・標準化することにより、将来的に、量産・ストック(在庫)を前提とした価格設定が可能となる見込みである。また、現場での工期が短いため、CCUの供給をうけた施工者は同じ人員で多数の物件に対応可能となり、施工者不足による受注機会損失を減らす効果が期待できる。これらの効果を考慮の上で、RC造、S造による同規模建築物とのコスト及び工期比較を実施する。	佐賀県唐津市	用途:3階建て建築物(長屋) 構造:CLTパネル工法(ユニット工法) 階数:3階建て 延べ面積:335.325㎡ 工事種別:新築 竣工予定:令和5年12月	SAIグループホールディングス株式会社 池田 浩二
7	株式会社 加藤工機 代表取締役 加藤 好孝	株式会社SALHAUS 代表取締役 日野雅 司	株式会社加藤工機日向支店新築工事の建築実証	建築、設計	構造体	国内で製造可能な最長寸法L=12mの2方向性を有するCLTによる折板構造で屋根を掛け渡し、フレキシブルな執務空間を実現する。 コストとデザインに影響する接合方法、建方手順、養生方法、屋根防水完了までの工期短縮等への効果を検証し、工法的合理性を示すことで、小規模民間建築へのCLTの普及促進を目指す。	通常この種の小規模事務所建築で採用されることが多い鉄骨造+ALC屋根の建築との概算コスト比較を行った上で、本工法の優位点をまとめる(部材の一体化・軽量化、仕上げ工事の省略による工事の簡略化、工期短縮等のメリットを想定している)。次に、木構造とした場合で、中断面集成材による軸組構造で屋根を形成した建築との比較を行う。木造建築の建設においては、建方から屋根防水工事完了までの期間が、全体工期を左右する大きな要因となる。また、部材を室内にあらわして使用する場合、建方時の雨養生が施工上の注意点となる。本計画では折板形状とすることでt=90mmの薄いCLTパネルで6mを超えるスパンの屋根を掛け渡し、それを室内にあらわしにすることで構造と意匠を兼ねる。屋根下地材、断熱材の先行取り付けの効果の有無、仕上がりに影響する吊り上げ方法や風雨対策等を施工計画時に協議・検討し、W:2m×L:12mの大判屋根パネル利用の費用対効果を検証するため、歩掛を調査する。	宮崎県日向市	用途:事務所 構造:木造 階数:2階建て 延べ面積:256.18㎡ 工事種別:新築 竣工予定:令和5年3月	株式会社SALHAUS 野口 万莉乃
8	銘建工業株式会社 代表取締役社長 中島浩一郎	銘建工業株式会社 代表取締役社長 中島 浩一郎	大規模な建築物を想定した大量生産、大量輸送に対するCLTパネル生産の低コスト化等実証事業	低コスト	構造体、部 位・部品 (具体的に 記載:床、 壁、間仕切 り、敷板)	大規模な大型建築物を想定した原木~CLT生産に於ける各サプライチェーンの検証を行う。原木確保:サンプリング試験体から目視・打撃調査等を実施し、選別出荷を行いコストと工程を検証する。輸送効率:選別出荷の有無による輸送効率の影響を比較検証する。ラミナ歩留:選別出荷丸太からラミナを製材し適正ラミナ出現率の影響を比較検証する。CLT生産性:選別ラミナを用いて実際のCLTの生産を行い、製造歩留への影響を比較検証する。低炭素化への貢献度:上記内容から、一連の作業に係る炭素消費の比較検証を実施。	他工法と比較してCLT工法は施工面積当たりのコストが高価と言われるが、CLT工法は材料費の占める割合が高い。そこで原木からCLT製造に於けるサプライチェーンを見直し、一般的なCLTの製造とコスト・工程等を比較し、製造における課題を分析すると共にCLTの低コストな安定供給に向けた提案を行う。又、不適合材よりCLTを製造し、未活用材を有効利用した新たな市場の開発を目的とした提案も行う。	(未定)	用途:未定 構造:未定 階数:未定 延べ面積:未定 工事種別:新築 竣工予定:未定	銘建工業株式会社 木質構造事業部 宮竹 靖